

アイデア提案用紙

受 理 番 号

24-A014

標 題	みどりのゴーヤで町おこし
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの向上 <input type="checkbox"/> 事務の合理化 <input type="checkbox"/> 経費の節減 <input type="checkbox"/> 収入の増加 <input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ <input type="checkbox"/> 職員の意識変革 <input type="checkbox"/> 政策・事業の改善
提案を総括すべき課	
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に	
<p>《緑のカーテン事業》 窓緑化をすることで地球温暖化対策に貢献でき、また夏の暑さや日照を減少させ、省エネで快適な環境を作ることができています。しかし用いた苗に実ったゴーヤは、使われることなくそのまま放置されています。</p>	
2 私の考え方(改善案)……具体的に	
<p>実ったゴーヤを秦野ブランドの商品開発に利用、また様々な市民サービスに活用できると思います。さらに実ったゴーヤを活用するだけでなく、ゴーヤを栽培し始めるところから、ゴーヤを最大限に活用していけると思います。最大限に活用していくことで、今以上に緑のカーテン事業を活性化することができ、継続的に取り組んでいけると思います。</p> <p>具体例</p> <p>《ゴーヤの栽培、収穫の活用》 1、ゴーヤの種まきや苗植え、収穫までを子どもたちと一緒にやる。 《収穫したゴーヤの活用》 2、実ったゴーヤを使って秦野ブランドの商品を作り、販売する。 3、実ったゴーヤを給食に活用する。 4、実ったゴーヤをいろいろな料理講座に活用する。 5、各家庭で栽培されたゴーヤの買い取りを行う。</p>	
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に	
効果額 (算定根拠)	
その他の効果	<p>《ゴーヤの栽培、収穫の活用》 ※別紙参照 1、ゴーヤの種まきや苗植え、収穫までを子どもたちと一緒にやることで、食育、情操教育、また環境教育等の教育支援が期待できます。 《収穫したゴーヤの活用》 2、実ったゴーヤを使って秦野ブランドの商品〇〇を作り、販売することで、財源の確保、障害者や高齢者の雇用確保等が期待できます。 3、実ったゴーヤを給食に活用することで、食育の効果が期待できます。 4、実ったゴーヤをいろいろな料理講座に活用することで、緑のカーテン事業のアピール、今後の発展、活性化を期待できます。 5、各家庭で栽培されたゴーヤの買い取りを行うことで、秦野ブランドの安定的な定着に繋がります。</p>

3このように良くなります（改善効果）詳細

1、ゴーヤの種まきや苗植え、収穫までを子どもたちと一緒に行うことで、食育、情操教育、また環境教育等の教育支援が期待できます。【栽培、収穫の活用】

ゴーヤの栽培は、地球温暖化対策に役立つではありません。実際に栽培することで、植物を育てる楽しみ、鑑賞する楽しみや収穫する喜びが得られ、食育、情操教育、また環境教育等の効果も期待できます。



2、実ったゴーヤを使って秦野ブランドの商品〇〇を作り、販売することで、財源の確保、障害者や高齢者の雇用確保等が期待できます。【収穫したゴーヤの活用】

1株の1回の収穫量は5~20本程度と言われています。そのため市内64箇所の公共施設で、1施設当たり10株を栽培すると仮定すると、多くて12,800本(10株×20本×64施設)、少なくとも3,200本(10株×5本×64施設)の収穫が見込まれます。

また公共施設のゴーヤの管理等を高齢者などに委託することで、雇用の促進に繋がります。対価は販売金額で賄うこともできると思います。

《商品〇〇の例》

ゴーヤは、独特の苦味が食欲を増進し、夏バテ防止によいと言われています。また、苦味成分には血糖値や血圧を下げる効果があります。

- ・ゴーヤ茶…ダイエットに効果あると言われていたゴーヤ茶。女性が飛びつくこと間違いなしです。
- ・ゴーヤチップス…夏のビールに最高です。
- ・ゴーヤソフトクリーム…やはり夏は冷たいソフトクリームが美味しいです。ゴーヤは夏バテ防止にも効果があるので、夏には最適です。少し苦味のある変り種のソフトクリーム面白いと思います。

- ・ゴーヤドリンク…ジュース、焼酎割り用。夏は冷たいジュースやお酒が美味しいです。
年を重ねることで気になってくる血糖値や血圧。血糖値、血圧を下げる効果のあるゴーヤを、ジュースやお酒を飲みながら摂取できます。
- ・ゴーヤそのもの…新鮮なゴーヤなので、料理が美味しいです。

3、実ったゴーヤを給食に活用することで、食育の効果が期待できます。

【収穫したゴーヤの活用】

身近で実ったゴーヤを使うことで、嫌いだったゴーヤを食べるようになる等の効果も期待できます。

4、実ったゴーヤをいろいろな料理講座に活用することで、緑のカーテン事業のアピール、今後の発展、活性化を期待できます。【収穫したゴーヤの活用】

料理講座に活用することで、緑のカーテン事業のアピールにつながります。

またゴーヤは沖縄ではおなじみの野菜ですが、本州ではまだまだ日常的な野菜とは言えません。そのため、調理法が今ひとつ分からない方も多いと思います。これからより一層秦野市で取り組み、継続的に行なっていくならば、ゴーヤの消費方法を提案し、広めることが重要になってくると思います。

《現在行われている以下の料理講座で取り組めると思います》

健康づくり課：はだの野菜ヘルシー料理講座

高齢介護課：高齢者の食生活サポート講座、高齢者のためのやさしい料理セミナー

5、各家庭で栽培されたゴーヤの買い取りを行うことで、秦野ブランドの安定的な定着に繋がります。【収穫したゴーヤの活用】

各家庭でも温暖化対策としてゴーヤが栽培されています。上記のようにゴーヤの消費方法を提案しても、収穫したゴーヤを全て家庭で消費することは難しいかもしれません。その場合、余ったものは農協等で一括買い上げ制度などを作れば、普及が促進され収量も増加し、秦野ブランドの安定的な定着にも繋がります。

